

2学期が始まり、1か月が過ぎました。日中まだ汗ばむ日はありますが、朝晩の涼しさに秋の訪れを感じます。生活科の学習では、色づいた葉やドングリなどの木の実、コオロギなど、秋の自然を見つける活動が始まりました。

9月13日に、第2回和田小学校学校運営協議会が開催されました。協議会に合わせて、委員の方に子供たちの授業の様子も参観していただきました。

## 令和4年度第2回和田小学校学校運営協議会について

第1回の学校運営協議会では、2つの議題について熟議、承認を行いました。

### ①今後の学校運営について

1学期末に実施した「教育課程アンケート」の結果をもとに、課題の改善に向けて話し合いました。その中で挨拶について、地域での様子からも子供たちの挨拶に課題を感じるという意見が出ました。

- ・「挨拶をしよう」という漠然とした声掛けではなく、年齢に応じた具体的な指導をする。
- ・地域での挨拶は防犯上の問題もあり難しい部分があるが、子供たちと顔見知りになると自然に挨拶ができるようになることから、日々の関わりを大切にして声掛けを続ける。

といった改善案が出されました。今後、取り組んでいきたいと思えます。

### ②学校支援活動について

子供たちの学習を支援する学校ボランティアについて、神谷学校支援コーディネーターから提案がありました。自治会、シニアクラブ等への活動紹介・協力依頼、協働センターとの情報共有、学校運営協議委員から地域への声掛け等で人材集めをし、子供たちの学びの充実につながるよう取り組んでいくことになりました。



## 授業参観の感想

授業を参観した委員の皆様から、意見や感想をいただきました。一部を紹介します。

- 全体的に落ち着いた雰囲気での授業が進められていた。
- 昨年参観した時より、子供たちがタブレットをスムーズに使っていてすごいと思った。
- 積極的に手を挙げて意見を発表する、言い終わった子が次の子を指名するなど、活気にあふれていた。
- 同じ学習内容であっても、それぞれの先生が工夫をして、楽しい授業にしていた。
- 話し合いをする活動を大切にしていることが感じられた。グループでの話し合いでは、生き生きと話し、友達の話も聞くという様子がうかがえた。
- 4年生の総合の学習「ともに生きる」では、公共心や他人の立場を慮ることの大切さを学んでいた。自分が子供の頃にはなかった内容で新鮮に感じるとともに、他者との関わり方を学ぶのに、とても有用だと感じた。